地方CR活動

大阪府協会

「こども食堂」に支援金を寄付しました

大阪府協会（会長：齋藤浩二郎・明治安田生命大阪中央支社長）は、会員各社の役職員から寄せられた募金をもとに、一般社団法人こもれびが開催する「こども食堂」へ 15 万円を寄付しました。

10 月 15 日に寄贈式を行い、一般社団法人こもれびの水流添綾代表理事へ、片岡寛理事（エヌエヌ生命大阪北営業部長）と高野博行理事（三井住友海上あいおい生命関西地区上席部長）から目録を手交しました。

水流添代表理事は、「『こども食堂』は、子どもたちが地域のさまざまな人々と食卓を囲み、人の温かさやつながりを感じられる場です。生命保険協会様からいただいた寄付金を有効に活用し、さらに温かい『こども食堂』にしていきたいと考えています」と感謝の言葉を述べられました。

寄贈式の後には、片岡理事、高野理事、藤川事務局長の 3 名が「こども食堂」に参加しました。施設に通う子どもたちやサポートボランティア、こもれびのスタッフなど総勢 30 名が、約 1 時間にわたり食卓を囲み、終始和やかで温かい雰囲気の食事会となりました。

大阪府協会では、今後も「こども食堂」への支援に取り組んでまいります。

